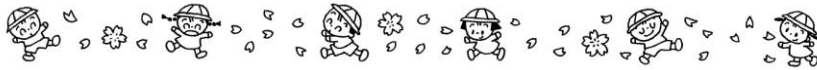




ほけんだより 4月

2016年4月5日発行 保健室 高田

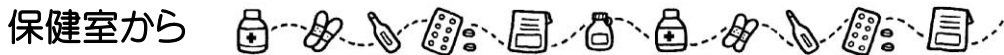
桜満開の日、入園・進級式を迎え、新しいクラスでの生活が始まりました。少しずつ慣れていくと思いますが、嬉しさ、戸惑い、緊張もあり、心も身体とも疲れやすくなっています。環境が変わり、しばらくは緊張で疲れてしまうことが多いかもしれません。ご家庭でも生活リズムを整えて、子ども達が元気で過ごせるように手助けをお願いします。今年度も、保護者のみなさまと一緒に、子ども達が心身とも健やかに過ごせるように支えていけたらと思っています。よろしくお願ひいたします。



今年度お世話になる先生（昨年と同じです）

園医 井上 俊宏先生（いのうえ内科 竹橋町）

歯科医師 森本 秀一先生（森本歯科 末広町）



下痢、嘔吐による欠席がインフルエンザより一時期多くありました。保育室・トイレ・おもちゃなども消毒していましたが、続きました。中には、世話をしてくれたおうちの方にも移ってしまい、大変だったようです。何人かのお母さんが「何か世話したら、しっかり手洗って、うがいしてたら移らなかったと思った。ほんまに大事やわ。」とおっしゃっていました。保健室にも次々、お迎え待ちの子どもが来ていましたが、手洗い・消毒で何とか私は大丈夫でした。

【先月の感染症】

インフルエンザA型・B型 13人
胃腸炎（ロタウイルス含む）7人
おたふくかぜ 3人

※感染症情報は、玄関の掲示板に記載しています。ご覧ください。

朝の健康チェックポイント

- 昨夜は、しっかり眠れましたか
- 朝の目覚めは、いつもどおりでしたか
- 朝ごはんは食べましたか
- 機嫌が悪くありませんか
- だるそうにいませんか
- 下痢をしていませんか
- 皮膚にブツブツが出ていませんか
- 熱が出ていませんか



※お子さんの体調で気になることがありましたら、必ず先生に伝えてください。

乳児クラスは、日誌から様子(睡眠時間、食事他)を見て把握しています。

「あれっ、いつもと少し違う」など気になる事がありましたら、大切な事なので、記入してください。

保健室からのお願いとお知らせ

病気や家庭の事情で欠席される場合、病院受診などで遅刻される場合は、必ず園に連絡ください。連絡がないと気になります。

また、病気欠席の場合、子どもさんの病状もお伝えください。

病院受診して、感染症(意見書や登園申出書に記載されている病気)と診断されましたら、早めに園にお知らせください。 拡がらないように対応していきますので、ご協力お願いいたします。

少し大目にみてあげたいな、その甘え ちょっといいお話

保育園に入園するとお母さんと一緒の時間が少なくなり、一人で家族以外の集団で過ごす時間が増えます。時間通りに、集団行動をすることが要求されます。成長には必要な過程ですが、子どもには、辛く感じたり、戸惑ったりすることがあります。子どもがストレスを感じているなと思った時は、心配ではなく、応援する気持ちでいましょう。

お母さん(おうちの方)に、くっつきたい、こっちを見て欲しい、お世話されたいという子どもの正当な要求が甘えです。甘えを受け止めることで、愛情と信頼が伝わり、子どもの力となります。自分で出来るんだけど、お母さんにやってもらいたいという甘えも、少し許してあげて良いと思います。甘やかしは、子どもの不当な要求に屈することで、また違います。

